資料1-1 えひめ環境基本計画における環境指標の状況

I 環境教育の充実と協働による環境保全活動の促進

主要施策	環境指標	計画策定時	ŕ	前年度数	値	現状値		目 標		備考
土安ル東	垛 克田倧	数 値	年度	数值	年月	数值	年月	数值	年度	/
1 環境教育・ 学習の充実	えひめエコ・ハウス年間入 館者数	17,631 人	H20	22,159 人	H25	20,649 人	H26	前年度より増加		
	こどもエコクラブ登録者数	1,285 人	H20	270 人	H25	152 人	H26	2,350 人	H22	
	環境マイスター派遣回数	42 回	H20	37 回	H25	31 回	H26	50 回	H26	
2 環境教育・ 学習を推進す	環境教育指導者養成研修を 修了している教員数(累計)	29 人	H21	30 人	H25	30 人	H26	小中学校での環境教育 となる教員の育成に努め	の中核	
る人材の育成	環境マイスター登録者数	86 人	H21	95 人	H26	105 人	H27	100 人	H26	
	えひめ環境大学受講者数	419 人	H21	308 人	H26	308 人	H27	前年度より増加		
3 協働による 環境保全活動	三浦保環境賞受賞者数	5 団体	H20	5 団	本 H25	5 団	体 H26	現状を維持		
の促進	環境啓発ポスターコンクー ル応募数	2,719 件	H21	1,656 件	H26	1,656 件	H27	前年度より増加		
	愛リバー登録団体数 (モデルサポーター)	167 団体	H20	244 団	本 H25	248 団	体 H26	前年度より増加		
	愛ロード登録団体数 (モデルサポーター)	125 団体	H20	218 団	本 H25	217 団	体 H26	前年度より増加		
	愛ビーチ登録団体数 (モデルサポーター)	28 団体	H20	49 団	本 H25	52 団	体 H26	前年度より増加		
4 環境情報の 充実	えひめの環境ホームペー ジのアクセス数	21,062 件	H20	12,756 件	H25	9,635 件	H26	前年度より増加		

Ⅱ 地域から取り組む地球環境の保全

主要施策	環境指標	計画策定	持	前年度	医数值	Ī	現場	犬値		目	標		備考
	塚児141宗	数 値	年度	数值		年度	数值	Ĭ	年度	数值	Ĭ	年度	7胂 - 45
地球温暖化 5止対策	県内の温室効果ガス総排 出量	20,810 ftc) ₂ H19	21,493	∓tCO₂	H23	23,380	∓tCO₂	H24	19,084	∓tCO₂	H24	森林吸収分を差し引いた排出 で比較
	県自らの二酸化炭素排出 量	65,969 tC) ₂ H20	58,955	tCO ₂	H25	57,486	tCO_2	H26	62,011	tCO_2	H25	
	地球温暖化防止活動推進 員数	77 人	H21	56	人	H26	55	人	H27	100	人	H26	
	県内市町の温暖化防止計 画策定数	16 市	T H21	18	市町	H25	19	市町	H26	20	市町	H22	
	地球温暖化防止県民運動 推進会議の会員数	244 会員	₫ H21	268	会員	H26	268	会員	H27	350	会員	H26	
	家庭部門からの二酸化炭 素排出量	1,944 ≠t0	₂ H19	2,370	∓tCO₂	H23	2,853	∓tCO₂	H24	1,768	∓tCO₂	H24	
	LED信号機の設置率	14.6 %	H20	40.6	%	H25	46.2	%	H26	25.0	%	H26	
	渋滞損失時間	42.4 時間	H19	_	百万人 時間/年		_	百万人 時間/年		40.3	百万人 時間/年	H24	統計データが更新されていなため
	ノーマイカー通勤登録者数	5,592 人	H21	3,911	人	H25	3,373	人	H26	前年度より	曽加		計画策定時の数値はH21.8月 現在
	公共交通利用促進優良企業認定数	11 企	K H20	16	企業	H25	16	企業	H26	増加に努める。			
	公共交通機関の旅客輸送 分担割合	1:9	H19	1:9		H21	_	-		前年度より	曽加		統計調査の見直しに伴い構成 比の算定ができないため
	エコドライブ推進事業所数	353 事業	₩ H21	367	事業所	H25	364	事業所	H26	500	事業所	H26	
	CO2排出量削減宣言事業 所数	20 事業	₩ H21	28	事業所	H25	28	事業所	H26	100	事業所	H26	
	環境保全資金融資制度による省エネ設備導入件数	1 件	H21	0	件	H25	0	件	H26	件数の増加	I		
	県内事業者の国内排出量 取引制度利用件数	5 件	H21	75	件	H25	76	件	H26	普及拡大に努める。		ာ် ့	計画策定時の数値はH21.12 末現在
	森林面積	400.98	a H21	401.27	千ha	H25	401.23	千ha	H26	現状を維持	-		
	間伐面積(民有林)	8,712 ha/s	F H20	6,120	ha/年	H25	5,027	ha/年	H26	9,500	ha/年	H27	「えひめ森林・林業振興プラン」 (H23.3月)にに伴い目標修正 目標を、県地球温暖化新美イ
	森林の二酸化炭素吸収量 (CO2換算)	748 ftc) ₂ H19	990	∓tCO₂	H24	844	∓tCO₂	H25	860	∓tCO₂	H32	画(H22.2月策定)の短期目標 (~H16)から中期目標(~H に変更
	県内素材生産量	521 fml/	⊭ H20	504	千㎡/年	H25	530	千㎡/年	H26	650	千㎡/年	H27	「えひめ森林・林業振興プラン」 (H23.3月)にに伴い目標修正
	都市計画区域人口1人当 たり都市公園面積	11.0 m²	H19	11.8	m²	H24	12.0	m²	H25	全国平均以	上		H25全国平均 10.1㎡
	県内のバイオディーゼル 燃料(混合軽油)生産量	86 k0	H21	381	k0	H25	374	kℓ	H26	5,000	kℓ	H32	
	県内のバイオエタノール生産量	0 k@	H21	48.6	k0	H25	0.0	k0	H26	1,000	kℓ	H32	実証事業終了
	木質バイオマス利用施設 数 住宅用太陽光発電施設設	11 施記	殳 H17	37	施設	H25	36	施設	H26	施設整備を			「えひめ森林・林業振興プラン」 (H23.3月)にに伴い目標修正
	置件数(累計)	6,145 件	H19	27,322	件	H25	30,431	件	H26	更なる増加	を図る	0	
ナング・屋内	伊方原子力発電所の設備 利用率	84.5 %	H20	0.0	%	H25	0.0	%	H26				H24.1月から全基停止中
オゾン層保 、酸性雨対	フロン類回収量	31,737.1 kg	H20	43,739.4	kg	H25	43,343.1	kg	H26	適正回収・ 底を図る。			
	酸性雨観測地点数	3 地	₹ H20	1	地点	H25	1	地点	H26	酸性雨による影響調 査の継続			

Ⅲ 環境への負荷が少ない循環型社会の構築

主要施策	環境指標	計画策定時	1	前年度数値		現状値		目標		備考	
土安旭來	垛 克扣保	数 値	年度	数値	年度	数 値	年度	数 値	年度	7用 - 行	
1 3Rの推進	一般廃棄物の年間排出量	52.8 万t	H19	48.3 万t	H24	47.8 万t	H25	43.5 万t	H27		
	一般廃棄物の1人1日当た り排出量	977 g	H19	914 g	H24	911 g	H25	856 g	H27	「第3次えひめ循環型社会推進 計画」策定(H24.3月)に伴い目標	
	一般廃棄物の年間最終処 分量	7.3 万t	H19	5.5 万t	H24	5.1 万t	H25	4.7 万t	H27		
	一般廃棄物のリサイクル率	16.5 %	H19	18.0 %	H24	18.4 %	H25	25.0 %	H27		
	産業廃棄物の年間排出量	951.4 万t	H16	800.5 万t	H21	— 万t		750.0 万t	H27	「第3次えひめ循環型社会推進 計画」策定(H24.3月)に伴い目標	
	産業廃棄物の年間最終処 分量	103.4 万t	H16	48.2 万t	H21	一 万t		27.5 万t	H27		
	産業廃棄物のリサイクル率	25.9 %	H16	28.1 %	H21	- %		36.0 %	H27	5年毎の調査	
	グリーン購入に取り組んでい る市町の割合	90.0 %	H21	95.0 %	H25	95.0 %	H26	すべての市町が組 にグリーン購入を引	織的 ミ施		
	グリーン購入に取り組んでいる事業所(建設業・製造業)	13.2 %	H19	8.9 %	H22	- %		するとともに、県内: 所においても、積極	事業 we的	統計データが更新されていない ため	
	グリーン購入に取り組んでいる事業所(小売業)	20.7 %	H19	- %		- %		にグリーン購入を身 するように努める。	ミ施	統計データが更新されていない ため	
2 廃棄物の適 正処理の確保	不法投棄件数 (1件当たり10t以上)	7 件	H20	0 件	H25	1 件	H26	撲滅			
	不法投棄量 (1件当たり10t以上)	342 t	H20	0 t	H25	12 t	H26				
3 循環型社会 ビジネスの振興	「資源循環優良モデル」の 認定件数	95 モデル	H21	115 モデル	H25	122 モデル	H26			計画策定時の数値はH22.2.5現 在	

IV 自然と人とが共生する豊かな自然環境と生物多様性の保全

主要施策	環境指標	計画策定	官時		前年度	を数値 しょうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	Ĺ	現場			目 標		備考
土安旭泉	界児 拍倧	数 値	年	F度	数值		年度	数值	Ĺ	年度	数 値	年度	/佣 与
1 優れた自然 環境の保全と	自然環境保全地域の指定 地域	2 均	b域 F	H21	2	地域	H25	2	地域	H26	2地域の維持・拡	+	
適正な利用の 推進	自然環境保全地域の指定 面積	1,914 h	a F	H21	1,914	ha	H25	1,914	ha	H26	_ ,, ,, ,, ,		
	自然保護指導員数	90 4	is i	H21	90	名	H25	90	名	H26	自然保護指導員 持·增員	の維	
	県立自然公園面積	19,184 h	a F	H21	19,184	ha	H25	19,184	ha	H26	7公園の維持・拡		
	自然公園利用者数	4,790 ∃	-人 F	-120	4,654	千人	H25	4,559	千人	H26	自然公園利用者 持•拡大	の維	
	森林公園利用者数	91,217	l l	H20	98,071	人	H25	98,392	人	H26	100,000 人	H26	
	自然観察会参加人数	133 /	l l	H21	390	人	H25	95	人	H26	320 人	H26	
	四国のみち利用者数	944 🖪	-人 F	H20	828	千人	H25	816	千人	H26	利用者数の維持 大	•拡	
	森づくりフィールド登録面 積	1,530.16 h	a F	H21	1,584.29	ha	H25	1,582.29	ha	H26	2,000 ha	H26	
	エコツアー運営団体(事業 所)数	<u> </u>	l体 l-	H21	8	団体	H25	8	団体	H26	活動実態の把握 め連携を図る。		
2 生物多様性 の確保	特定希少野生動植物指定 数	13 利	重 ⊦	H21	13	種	H25	13	種	H26	指定種の保護管 努める。	理に	
	特定希少野生動植物保護 区の指定数	6 均	±⊠ F	H21	6	地区	H25	6	地区	H26	6地区の維持・拡	大	
	野生動植物保護推進員数	28 /	l l	H21	51	人	H25	51	人	H26	推進員の維持・均	員	
	野生動植物保護活動団体 数	<u> </u>	l体 F	H21	_	団体		_	団体		活動実態の把握 め、連携を図る。	に努	統計データがないため
	鳥獣保護区面積	67,238.8 h	a F	H21	66,574.8	ha	H25	64,566.8	ha	H26	現状維持に努め	る。	
	特定鳥獣適正管理計画作 成数	2 🗦	画	H21	2	計画	H25	2	計画	H26	2計画の維持・拡	大	
	侵略的外来生物の公表数	88 ∄	ı ⊩	H21	88	種	H25	88	種	H26	状況把握に努め	る。	
3 農山漁村に おける里地・里	耕作放棄地面積	10,443 h	a F	H21	11,424	ha	H25	11,549	ha	H26	2,188haを対象に再生 利用に取り組む。	H27	実態調査に基づき目標を修正
山、里海の保全 と再生	グリーン・ツーリズム登録メ ニュー数	603 ∱	‡ F	H21	643	件	H25	651	件	H26	前年度より増加		
	民有保安林の指定面積	106,630 h	a F	H20	108,723	ha	H25	108,823	ha	H26	109,702 ha	H30	
	干潟面積(1ha以上)	781 h	a F	H18	_	ha		_	ha		現状維持に努め	る。	統計データが更新されていない ため
	藻場造成面積	359.61 h	a F	H21	363.23	ha	H25	364.64	ha	H26	366.24 ha	H27	

V 環境と経済が好循環する社会の構築

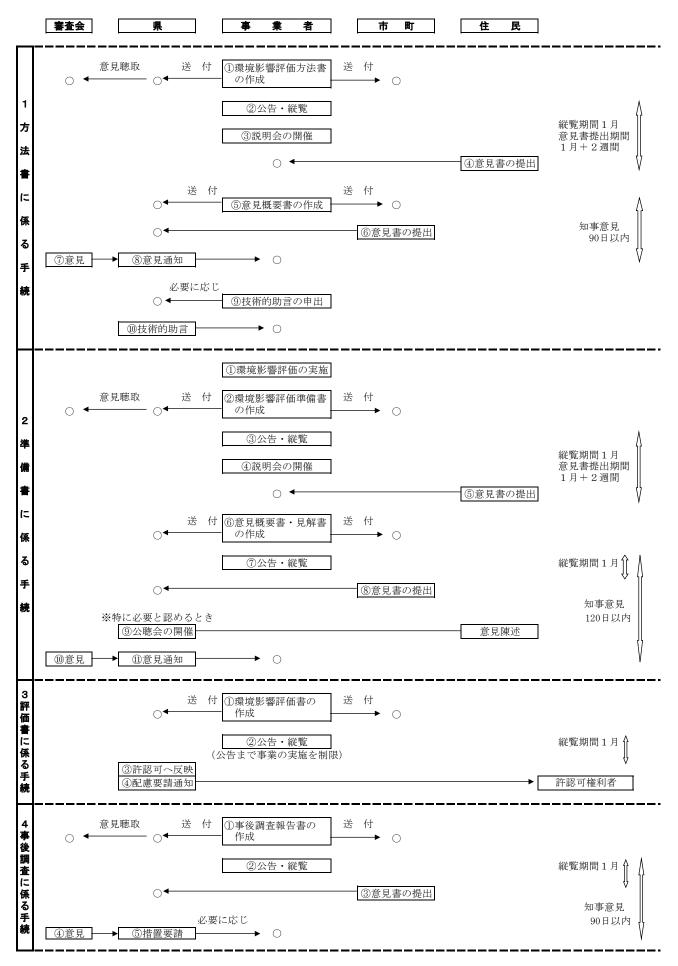
主要施策	環境指標	計画策定時	Ê	前年度数值	ĺ	現状値		目標	備考
土安旭來	界児 伯倧	数 値	年度	数值	年度	数 値	年度	数 値 年度	7用 ~5
1 環境保全型 産業の育成	ISO14001適合組織件数	148 件	H20	161 件	H25	151 件		適合組織の増加に努 める。	
	環境保全資金融資制度利 用件数	3 件	H19	0 件	H25	0 件	H26	前年度より増加	
	環境関連試験研究課題数	36 件	H21	25 件	H26	20 件	H27	課題数の維持に努め る。	
	エコファーマー取組面積	908 ha	H20	560 ha	H25	565 ha	H26	1,200 ha H27	「愛媛県環境保全型農業推進基本方針」改定(H23.11月)に伴い
	有機農業取組面積	365 ha	H20	373 ha	H25	355 ha	H26	475 ha H27	目標修正
	飼料化された食品残さ(エ コフィード)生産量	7,140 t	H21	8,386 t	H25	10,206 t	H26	前年度から増加	
	農業用廃プラスチックの再 生処理率	79.6 %	H20	94.4 %	H25	94.0 %	H26	100.0 % H27	「愛媛県環境保全型農業推進基本方針」改定(H23.11月)に伴い目標修正
	木質ペレット県内年間生 産量	600 t	H20	2,074 t	H25	2,856 t	H26	3,000 t H26	
	漁場改善計画の認定率	94.7 %	H21	94.7 %	H24	94.7 %	H25	100.0 % H26	
2 環境影響評 価の推進	県環境影響評価審査会の 審査案件数	6 件	H20	10 件	H25	6 件		対象案件の審査の適 宜実施	
	公有水面埋立法、大規模小売店舗 立地法等に基づく環境審査件数	30 件	H20	39 件	H25	26 件	H26	対象案件の審査の適 宜実施	

VI 安全で快適な生活環境の保全と創造

十	四 本 七 一	計画策定	時	前年周	复数值	Ī	現場	犬値		目	標		—————————————————————————————————————	
主要施策	環境指標	数 値	年度	数值		年度	数值	Ĭ	年度	数值	Ĩ.	年度	備考	
1 大気環境の 保全	大気汚染の環境基準達成 率(二酸化硫黄)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100	%	H26		
	大気汚染の環境基準達成 率(一酸化炭素)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100	%	H26		
	大気汚染の環境基準達成 率(浮遊粒子状物質)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100	%	H26		
	大気汚染の環境基準達成 率(二酸化窒素)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100	%	H26		
	大気汚染の環境基準達成 率(光化学オキシダント)	0 %	H20	0	%	H25	0	%	H26	改善を図る。				
	有害大気汚染物質の環境 基準達成率	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100	%	H26		
	光化学スモッグ注意報発 令回数	1 回	H20	0	口	H25	0	口	H26	0	口	H26		
2 水、土壌環 境の保全	河川の環境基準達成率	94 %	H20	89	%	H25	94	%	H26	100	%	H26		
	湖沼の環境基準達成率	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100	%	H26		
	海域の環境基準達成率	82 %	H20	88	%	H25	91	%	H26	100	%	H26		
	汚濁負荷量(COD)	60 t/	⊟ H19	53	t/日	H25	52	t/日	H26	現状の維持	・削渥	Ì	THAT I THE PARTY OF THE PARTY O	
	汚濁負荷量(窒素)	62 t/	日 H19	58	t/日	H25	57	t/目	H26	現状の維持	•削渥	ζ	現状値は、確定作業中のため 報値である。	
	汚濁負荷量(りん)	4.6 t/	日 H19	4.4	t/日	H25	4.2	t/目	H26	6 現状の維持・削減		į.		
	汚水処理人口普及率	67.2 %	H20	74.3	%	H25	75.3	%	H26	86.1	%	H34	「第3次愛媛県全県域下水道(旧基本構想」策定(H25.3月)に伴	
	下水道処理人口普及率	45.9 %	H20	50.7	%	H25	51.4	%	H26	59.4	%	H34	目標修正	
	合流式下水道改善率	0 %	H20	100.0	%	H25	100.0	%	H26	100	%	H25		
	化学農薬使用量	8.7 kg/	0a H19	7.4	kg/10a	H24	8.5	kg/10a	H25	6.5	kg/10a	H27	「愛媛県環境保全型農業推進基本方針」改定(H23.11月)に伴い	
	化学肥料使用量 (窒素成分)	8.1 kg/	0a H19	8.3	kg/10a	H24	7.1	kg/10a	H25	6.5	kg/10a	H27	目標修正	
	家畜排せつ物農業利用量	860,000 t	H20	864,291	t	H25	819,001	t	H26	1,053,000	t	H27		
	水源かん養保安林面積	57,255 ha	H20	59,231	ha	H25	59,257	ha	H26	58,200	ha	H30		
	農地面積	55,600 ha	H19	52,100	ha	H25	51,200	ha	H26	53,500	ha	H27	「えひめ農業振興プラン2011」 策定(H23.3月)に伴い目標修正	
	水田ほ場整備面積	11,801 ha	H21	12,106	ha	H25	12,116	ha	H26	12,400	ha	H27	「えひめ農業振興プラン2011」	
	畑地かんがい排水施設整 備面積	15,691 ha	H21	15,790	ha	H25	15,814	ha	H26	16,000	ha	H27	1 . 1 1	
	ため池改修箇所数	419 箇	所 H21	496	箇所	H25	510	箇所	H26	540	箇所	H27		
	公共施設等の雑用水利用 施設数(累計)	44 件	H20	60	件	H24	71	件	H25	前年度より地	曽加			
	1人1日当たり水道使用量 (上水道)	350 ₡∕⅄	·□ H19	334	₽/人・日	H24	332	₽/人・日	H25	一層の節水	に努る	める。		

3 騒音·振動·	騒音の環境基準達成率	04.0	1 100	0.4	0/	1105	00	0/	1100	100 0/	1100	
悪臭の防止	(一般地域)	84 %	H20	84	%	H25	80	%	H26	100 %	H26	
	騒音の環境基準達成率 (自動車騒音)	97 %	H20	99	%	H25	98	%	H26	100 %	H26	
	騒音の環境基準達成率 (航空機騒音)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100 %	H26	
	騒音の苦情件数	79 件	: H20	85	件	H25	82	件	H26	苦情件数の低減 る。	を図	
	振動の苦情件数	2 件	= H20	1	件	H25	3	件	H26	苦情件数の低減 る。		
	悪臭の苦情件数	106 件	= H20	93	件	H25	82	件	H26	苦情件数の低減 る。	を図	
4 有害化学物 質対策	ダイオキシン類環境基準 達成率(大気汚染)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100 %	H26	
	ダイオキシン類環境基準 達成率(水質汚染)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100 %	H26	
	ダイオキシン類環境基準 達成率(底質汚染)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100 %	H26	
	ダイオキシン類環境基準 達成率(土壌汚染)	100 %	H20	100	%	H25	100	%	H26	100 %	H26	
	化学物質排出•移動量	13,477 t	H19	10,754	t	H24	10,835	t	H25	環境中への排出 削減に努める。	量の	
5 原子力発電 所の安全対策	伊方原子力発電所周辺公 衆の線量評価結果	0.030 ^{マイ} シ	^{та} -\'ль\ H20	0.022	マイクロ シーヘ'ルト	H25	0.007	マイクロ シーヘ'ルト	H26	現状水準を維持		
6 快適な生活 空間の創造	景観行政団体数(市町)	18 市	町 H20	20	市町	H25	20	市町	H26	全市町が景観行 体へ移行	政団	H23.5に全市町が景観行政団体 へ移行
	景観計画策定数	4 市	町 H20	9	市町	H25	11	市町	H26	20 市町	H30	H23.5に全市町が景観行政団体 へ移行したことに伴い目標修正
	歩いていける身近なみどり ネットワーク率	60 %	Ь Н19	61	%	H21		%		61 %	H24	統計データが更新されていない ため
	海岸環境整備事業箇所数	14 筐	所 H21	14	箇所	H25	14	箇所	H26	愛媛県海岸保全基 画に基づき適宜整		
	人工海浜整備箇所数	16 筐	所 H21	16	箇所	H25	16	箇所	H26	愛媛県海岸保全基 画に基づき適宜整		

資料1-2 愛媛県環境影響評価条例の手続



資料1-3 愛媛県環境審議会の法定審議事項

資料1-3 愛媛	県環境審議会の法定審議事項
法律等の名称	法律等に基づく審議事項
環境基本法	1 環境の保全に関する基本的な事項等 (第43条第1項)
愛媛県環境基本条例	1 環境の保全に関する基本的な計画の策定及び変更(第10条第3項、第5項)
水質汚濁防止法	1 県の区域に属する公共用水域及び地下水の水質汚濁防止に関する重要事項(第21条第1項) (1) 上乗せ排水基準の設定に関すること(第3条第3項) (2) 測定計画の作成に関すること(第16条第1項) (3) 水質環境基準の水域類型へのあてはめに関すること(政令) (4) 総量削減計画の策定に関すること(第4条の3第1項) (5) 総量規制基準の設定に関すること(第4条の5第1項) (6) 生活排水対策重点地域の指定に関すること(第14条の8第1項)など
特定水道利水障害の 防止のための水道水 源水域の水質の保全 に関する特別措置法	1 水質保全計画の策定及び変更(第5条第7項、第12項)
大気汚染防止法	1 指定ばい煙総量削減計画の策定及び変更(第5条の3第2項、第6項)
公害防止事業費事業 者負担法	1 公害防止事業に係る費用負担計画の策定及び変更(第6条第1項、第8条第1項)
廃棄物の処理及び清 掃に関する法律	1 廃棄物処理計画の策定及び変更(第5条の5第3項)
特定産業廃棄物に起因 する支障の除去等に関 する特別措置法	1 特定産業廃棄物に起因する支障の除去等の実施に関する計画の策定及び変更(第4 条第4項、第8項)
農用地の土壌の汚染防 止等に関する法律	1 農用地土壌汚染対策地域の指定、区域の変更及び指定の解除(第3条第3項、第4条第2項) 2 農用地土壌汚染対策計画の策定及び変更(第5条第5項、 第6条第2項)
ダイオキシン類対策 特別措置法	1 ダイオキシン類総量削減計画の策定及び変更(第11条第2項、第6項) 2 ダイオキシン類土壌汚染対策地域の指定、区域の変更及び指定の解除(第29条第3項、第30条第2項)
愛媛県土砂等の埋立 て等による土壌の汚 染及び災害の発生の 防止に関する条例	1 土砂基準及び水質基準の設定、変更及び廃止(第5条第2項、第6条第2項)
自然環境保全法	1 自然環境の保全に関する重要事項 (第51条第2項)
鳥獣の保護及び管理 並びに狩猟の適正化 に関する法律	1 鳥獣保護管理事業計画、第一種特定鳥獣保護計画及び第二種特定鳥獣管理計画の策定及び変更(第4条第4項、第7条第8項、第7条の2第3項) 2 狩猟鳥獣の捕獲の禁止及び制限、第二種特定鳥獣に係る特例(第12条第6項、第14条第4項) 3 鳥獣保護区及び特別保護地区の指定及び変更(第28条第9項、第29条第4項) 4 猟区の維持管理に関する事務の委託(第73条第2項)
温泉法	1 温泉ゆう出目的の土地掘削の許可及び不許可(第3条第1項、第4条第1項、第32条) 2 土地掘削の許可の取消し等の命令(第9条第1項、第2項、第32条) 3 増掘及び動力装置の許可及び不許可(第4条第1項、第11条第1項、第2項、第3項、第32条) 4 増掘及び動力装置の許可の取消し等の命令(第9条第1項、第2項、第11条第2項、第3項、第3項、第32条) 5 温泉採取制限命令(第12条、第32条)
愛媛県自然環境保全 条例	2 保全計画の決定、廃止及び変更(第18条第2項、第19条第4項)
愛媛県県立自然公園 条例	1 県立自然公園の指定、指定の解除及び区域の変更(第5条第1項、第6条第1項) 2 公園計画及び公園事業の決定、廃止及び変更(第7条第1項、第8条第1項、第9 条第1項、第3項)
愛媛県自然海浜保全 条例	1 自然海浜保全地区の指定、指定の解除及び区域の変更(第3条第1項、第6項)
愛媛県野生動植物の 多様性の保全に関す る条例	1 野生動植物の多様性の保全を図るための基本方針の策定及び変更(第8条第3項、第5項) 2 特定希少野生動植物の指定及び指定の解除(第9条第2項、第9項) 3 特定希少野生動植物保護区の指定及び指定の解除(第19条第3項、第10項) 4 特定希少野生動植物の保護管理事業計画の策定及び変更(第26条第1項、第4項)
愛媛県立都市公園条 例	1 県立都市公園の設置、区域の変更及び廃止(第2条第1項)

資料1-4

酸性雨調査結果

(一雨全量採取法)

			松山市	ī		新居浜河	市
年度	時期	»II	硫酸イオン	硝酸イオン	no II	硫酸イオン	硝酸イオン
X		рН	(mg/リットル)	(mg/リットル)	рН	(mg/リットル)	(mg/リットル)
57	梅雨期	4.8	<3.0	0.6	4.8	3. 1	1.4
57	秋雨期	4.6	<3.0	1.3	4. 9	3.6	2. 2
58	梅雨期	4. 9	<2.0	0.8	5. 5	<2.0	1.3
90	秋雨期	4. 7	<2.0	0.5	5. 6	<2.0	1.3
59	梅雨期	5. 1	<2.0	0.6	5.0	<2.0	1.2
59	秋雨期	4. 7	<2.0	0.9	4.8	<2.0	2. 2
60	梅雨期	4. 7	<2.0	0.6	4.8	<2.0	1.4
00	秋雨期	4. 4	2. 1	1.6	4. 7	<2.0	1.5
61	梅雨期	4. 7	<2.0	<0.3	4. 5	3. 0	2.4
01	秋雨期	4. 2	2.7	1.4	4. 7	<2.0	2.5
62	梅雨期	4. 7	<2.0	0.7	4.6	<2.0	3.0
02	秋雨期	5. 2	<2.0	1.5	5. 1	4. 2	0.5
63	梅雨期	4. 3	3. 1	0.5	4. 4	<2.0	0.9
03	秋雨期	4. 2	2. 1	1.2	4. 5	4.8	3. 3
元	梅雨期	4. 3	5. 2	2.6	4. 3	1.6	3.0
儿	秋雨期	4. 6	1.9	0.5	4. 5	2.8	1.0

注 梅雨期は6~7月、秋雨期は9~10月の各2降雨以上の分析値の平均値

(ろ過式採取法)

(つ旭八		中予			東予		南予				
地点			かまか ノートン			かまたノートン			からまたくします。		
項目	рН	硫酸イオン		рН		硝酸イオン	рН	硫酸イオン			
年度		(mg/リットル)	(mg/リットル)		(mg/リットル)	(mg/リットル)		(mg/リットル)	(mg/リットル)		
2	4. 4	2. 7	1.4	4.6	2. 2	1. 2	4.8	2. 2	0. 9		
3	4.3	3. 3	1.5	4. 4	3.5	2.0	4.7	3. 9	1. 7		
4	4.4	3. 2	1.4	4.5	3. 2	2.0	4.7	4.0	2. 2		
5	4. 7	2.2	1.1	4.6	1.9	1.2	4.9	1.8	0.9		
6	4.8	3.8	2. 1	4.6	3. 1	2.5	5. 1	3. 2	1.6		
7	4.5	2.6	0.9	4.5	2.6	1.7	4.5	3. 0	1.6		
8	4.5	3.0	1.5	4.4	3.0	2.2	4.7	2. 3	1.4		
9	4.7	2.8	1.6	4.6	2.6	1.6	5.0	2. 5	1. 3		
10	4.8	2.9	1.8	4.7	2.7	2. 1	5. 1	2.0	1. 3		
11	4.8	2.1	1.3	4.7	2.2	2. 1	5. 1	1. 5	1.0		
12	5.0	3.3	2.0	4.9	3.9	3.4	5.2	2. 1	1. 4		
13	4.8	2.4	2.0	4.8	3. 5	3. 6	4.9	2. 3	1.8		
14	4.7	3. 3	2.5	4. 7	3. 0	3. 2	5. 1	2.8	2. 5		
15	4.8	2.6	1.4	4.6	2. 3	1.6	4.9	2.3	1.8		
16	4.9	2. 1	1.4	4. 9	1.8	1.3	4.4	2.8	2. 2		
17	4. 7	3. 9	2.6	4.8	4. 3	3. 4	4.8	3. 5	3. 0		
18	4.5	3. 1	2. 2	4.8	3.7	3. 1	4.9	3.0	2. 5		
19	4.5	3. 1	2.9	4.6	3. 7	3. 6	5.0	3. 9	3.8		
20	4. 7	2.6	2. 9	4.8	3. 0	3. 3	4.9	1.9	1.6		
21	4.4	2.5	3. 1	5. 1	3. 5	3. 5	4. 7	2.0	2. 2		
22	4.6	2.9	1.9	4.7	3.0	2.5	4.8	2.6	1.9		
23	4. 7	2.2	2.0	4.8	2. 3	1.6	4.6	1.8	1.8		
24	4. 7	2.6	2.6	4. 9	3. 0	2. 4	4.6	2. 2	2.0		
25	4.6	2. 1	1.8	-	-	-	-	-	-		
26	4. 5	2. 2	2.0	-	-	_	ı	-	-		
ÿ } 1 ⊥	- · · · ·	\.I.+ +->			Dao Err Da D						

注1 中予は松山市、東予は平成2年度~平成18年5月1日まで新居浜市、平成18年5月1日から西条市、 南予は平成2~19年度は八幡浜市、平成20年度からは宇和島市における測定である。

注2 1週間降雨分析値の年間平均値